



令和7年第1回臨時会

大館市議会会議録（第2号）

自 令和7年5月23日 開会
至 閉会

大 館 市 議 会

令和7年5月23日（金曜日）

議事日程第1号

令和7年5月23日（金曜日）

○人事異動報告

開 会 午前10時

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 議案の上程（一括）

説 明

質 疑

第4 議案の付託

休 憩

（休憩中、総務財政、厚生、建設水道常任委員会開会）

再 開

第5 委員長報告

(1) 建設水道常任委員会

(2) 厚生常任委員会

(3) 総務財政常任委員会

第6 報告事件の審議

質 疑

討 論

採 決

第7 議長の辞職許可

第8 議長の選挙

○議長就任あいさつ（議長交代）

第9 副議長の辞職許可

第10 副議長の選挙

○副議長就任あいさつ

第11 常任委員会委員の選任

第12 議会運営委員会委員の定数及び選任

休 憩

（休憩中、各委員会開会＝正・副委員長の互選）

再 開

○各委員会正・副委員長互選結果報告

第13 議案の上程（人事案件）

説 明

質 疑

討 論

採 決

第14 秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

閉 会

本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案の上程（一括）

1. 報 第1号 専決処分の報告について（和解及び損害賠償について）
2. 認 第3号 専決処分の承認について（大館市市税条例の一部を改正する条例）
3. 認 第4号 専決処分の承認について（大館市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
4. 認 第5号 専決処分の承認について（令和6年度大館市一般会計補正予算（第13号））

日程第4 議案の付託

日程第5 委員長報告

日程第6 報告事件の審議

日程第7 議長の辞職許可（許第1号）

日程第8 議長の選挙（選第1号）

日程第9 副議長の辞職許可（許第2号）

日程第10 副議長の選挙（選第2号）

日程第11 常任委員会委員の選任（選第3号）

日程第12 議会運営委員会委員の定数及び選任（選第4号）

日程第13 議案の上程

- ・ 議案第62号 監査委員の選任について

日程第14 秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙（選第5号）

出席議員（26名）

1番	吉田 勇一郎	2番	菅原 喜博	3番	田中 耕太郎
4番	花岡 有一	5番	藤原 明	6番	伊藤 毅
7番	秋元 貞一	8番	佐々木 公司	9番	武田 晋
10番	今泉 まき子	11番	伊藤 深雪	12番	小畑 新一
13番	佐藤 和幸	14番	金谷 真弓	15番	明石 宏康
16番	柳館 晃	17番	田村 秀雄	18番	田村 儀光
19番	石垣 博隆	20番	伊藤 励	21番	工藤 賢一
22番	花田 強	23番	岩本 裕司	24番	相馬 エミ子
25番	吉原 正	26番	佐藤 芳忠		

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

市	長	石田 健佑	副	市	長	北林 武彦													
理	事	日景 浩樹	総	務	部	長	伊藤 良晋												
総	務	課	長	佐々木 みゆき	財	政	課	長	石戸谷 議親										
市	民	部	長	阿部 精範	福	祉	部	長	川田 博之										
産	業	部	長	大森 泰彦	観	光	交	流	ス	ポ	ー	ツ	部	長	小八木 歩				
建	設	部	長	本多 利明	会	計	管	理	者	佐藤 税									
病	院	事	業	管	理	者	吉原 秀一	市	立	総	合	病	院	事	務	局	長	田畑 素保	
消	防	長	虻川 茂樹	教	育	長	長岐 公二												
教	育	次	長	若松 健寿	選	挙	管	理	委	員	会	事	務	局	長	佐々木 信成			
農	業	委	員	会	事	務	局	長	渡辺 孝義	監	査	委	員	会	事	務	局	長	松山 真樹子

事務局職員出席者

事	務	局	長	乳井 浩吉	次	長	金 一智
係	長	萬田 文英	主	査	大高 尚吾		
主	査	古川 涼	主	任	阿部 孔達		

午前10時02分

- 議長（武田 晋） これより、令和7年大館市議会第1回臨時会を開会いたします。
出席議員は定足数に達しております。
よって、直ちに本日の会議を開きます。
本日の議事は、日程第1号をもって進めます。
-
-

日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長（武田 晋） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
本臨時会の会議録署名議員には、3番 田中耕太郎議員、4番 花岡有一議員、5番 藤原明議員を指名いたします。
-
-

日程第2 会期の決定

- 議長（武田 晋） 日程第2、会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。
本臨時会の会期は、本日1日と定めたいと思います。
これに御異議ありませんか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
○議長（武田 晋） 御異議なしと認めます。
よって、会期は本日1日と決定いたしました。
-
-

日程第3 議案の上程

- 議長（武田 晋） 日程第3、議案の上程を行います。
報第1号及び認第3号から同第5号までの以上4件を一括上程いたします。
提出者の説明を求めます。

〔市長 石田健佑 登壇〕

- 市長（石田健佑） 提出いたしました議案につきまして、内容を御説明申し上げます。
報第1号は、専決処分の報告についてであります。これは、本年1月14日に市道新町長根山線において、城南小学校敷地内を除雪作業中に除雪機が飛ばした雪の塊が、走行中の普通乗用自動車を破損させた事故についての和解及び損害賠償であります。この事故につきまして相手方と和解に至ったことから、地方自治法第180条第1項の規定による議会の指定した事項として専決処分をさせていただきましたので御報告申し上げるものであります。
認第3号及び認第4号は、地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、関連する条例を改正したことについての専決処分の承認につい

てであります。初めに、認第3号は大館市市税条例の一部を改正する条例であり、主な改正の内容は、個人市民税では19歳以上23歳未満の子等に関する特別控除として特定親族特別控除を創設したこと、固定資産税では長寿命化に資する大規模修繕等を行ったマンションについて、税額の減税措置に係る手続きに関する規定を追加したこと、軽自動車税では二輪車に係る種別割の標準税率の区分を見直したほか、マイナ免許証の運用開始に伴い減免手続きに係る規定を整備したことなどであります。また、認第4号は、大館市国民健康保険税条例の一部を改正する条例であり、改正の内容は課税限度額を、基礎課税分について65万円を66万円に、後期高齢者支援金等課税分について24万円を26万円としたほか、低所得者の負担を軽減するため、5割軽減及び2割軽減について軽減判定所得の基準額を引き上げたことなどであります。

認第5号は、令和6年度大館市一般会計補正予算（第13号）に係る専決処分の承認についてであります。これは除排雪経費につきまして、排雪費、機械管理費などの支出に対し既定予算の不足が見込まれましたことから、歳入・歳出とも、7,600万円を追加計上することについて、3月31日付で専決処分させていただいたものであります。

以上であります。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（武田 晋） これより、ただいまの上程議案に対する質疑に入ります。
御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋） なしと認め、質疑を終結いたします。

日程第4 議案の付託

○議長（武田 晋） 日程第4、議案の付託を行います。

認第3号から同第5号までの以上3件は、配付しております議案付託表のとおり、それぞれ各常任委員会に付託いたします。

議 案 等 付 託 表

番 号	件 名	付託委員会
認 第 3 号	専決処分の承認について（大館市市税条例の一部を改正する条例）	厚 生 委
〃 第 4 号	専決処分の承認について（大館市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	〃
〃 第 5 号	専決処分の承認について（令和6年度大館市一般会計補正予算（第13号））	（ 分 割 ）

	第1条第1表 歳入歳出予算補正のうち、 歳入	総財委
	第1条第1表 歳入歳出予算補正のうち、 歳出	建水委

○議長（武田 晋） この際、議事の都合により休憩いたします。

午前10時08分 休 憩

午前10時22分 再 開

○議長（武田 晋） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第5 委員長報告

○議長（武田 晋） 日程第5、委員長報告を行います。

付託事件について、各委員会の審査経過と結果の報告を求めます。

最初に、建設水道常任委員長の報告を求めます。

〔3番 田中耕太郎議員 登壇〕

○3番（田中耕太郎） 建設水道常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本日上程され、本委員会に付託されました事件は、専決処分の承認1件であります。この事件について、先ほどの本会議休憩中に委員会を開き審査した結果、次のとおり決定いたしましたので御報告申し上げます。

認第5号のうち本委員会に付託されました部分の内容は、除雪委託料の追加などであり、承認すべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（武田 晋） 次に、厚生常任委員長の報告を求めます。

〔18番 田村儀光議員 登壇〕

○18番（田村儀光） 厚生常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本日上程され、本委員会に付託されました事件は、専決処分の承認2件であります。これらの事件について、先ほどの本会議休憩中に委員会を開き審査した結果、次のとおり決定いたしましたので、御報告申し上げます。

まず、認第3号についてであります。その内容は、地方税法等の改正に伴い、大館市市税条例に所要の措置を講じたものであり、承認すべきものと決定した次第であります。また、認

第4号につきましても、承認すべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（武田 晋） 次に、総務財政常任委員長の報告を求めます。

〔15番 明石宏康議員 登壇〕

○15番（明石宏康） 総務財政常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本日上程され、本委員会に付託されました事件は、専決処分承認1件であります。この事件について、先ほどの本会議休憩中に委員会を開き審査した結果、次のとおり決定いたしましたので、御報告申し上げます。

認第5号のうち本委員会に付託されました部分の主な内容は、歳入の臨時道路除雪事業費補助金の計上などであり、承認すべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（武田 晋） 以上で委員長報告を終わります。

日程第6 報告事件の審議

○議長（武田 晋） 日程第6、報告事件の審議を行います。

○議長（武田 晋） 認第3号から同第5号までの以上3件を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、以上3件を一括して採決いたします。

本3件に対する委員長の報告は、いずれも承認であります。

本3件は、委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋） 御異議なしと認めます。

よって、以上3件は委員長の報告のとおり承認されました。

○議長（武田 晋） 次の日程に入ります前に一言御挨拶申し上げます。このたび一身上の都

合により、本日をもって議長の職を辞することといたしたく、辞職願を提出させていただきました。令和5年5月の臨時会において、議員各位の御推挙により第27代大館市議会議長に就任させていただきました。この2年間いろいろなことがございました。昨年9月には福原市長から石田市長に代わりましたし、私も日本各地様々などところに行かせていただきました。本当に勉強になった2年間でありました。これも皆様の御支援、御協力のおかげであったと本当に感謝しております。これからは議長在任中に自分で言っていたことを実現するために、また一議員に戻って頑張りたいと思っておりますので、どうか今後ともよろしく願いいたします。以上です。(拍手)

それでは議長を交代いたします。

[議長 退席]

[副議長 着席]

日程第7 議長の辞職許可

○副議長(石垣博隆) 議長を交代いたしました。

日程第7、議長の辞職許可を議題といたします。

[議長 退場]

○副議長(石垣博隆) 武田晋議員から議長の辞職願が提出されております。

お諮りいたします。

武田晋議員の議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○副議長(石垣博隆) 御異議なしと認めます。

よって、武田晋議員の議長の辞職を許可することに決しました。

[9番 武田 晋議員 復席]

日程第8 議長の選挙

○副議長(石垣博隆) 日程第8、議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

[議場閉鎖]

○副議長(石垣博隆) ただいまの出席議員は26人であります。

投票用紙を配付させます。

[投票用紙配付]

○副議長(石垣博隆) 投票用紙の配付漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○副議長(石垣博隆) 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

[投票箱点検]

○副議長（石垣博隆） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

それでは、点呼を命じます。

[職員 氏名点呼]

[各員 投票]

○副議長（石垣博隆） 投票漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○副議長（石垣博隆） 投票漏れはなしと認め、投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

[議場開鎖]

○副議長（石垣博隆） これより開票を行います。

会議規則第31条の規定により、立会人に、4番 花岡有一議員、10番 今泉まき子議員、23番 岩本裕司議員を指名いたします。

よって、以上3名の立会いをお願いいたします。

[開票]

○副議長（石垣博隆） 選挙結果を報告いたします。

投票総数 26票。

これは、先ほどの出席議員数に符号しております。

このうち、

有効投票 26票、

無効投票 0票。

有効投票中、

藤原明議員 26票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は7票であります。

よって、藤原明議員が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました藤原明議員が議長におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による当選の告知をいたします。

この際、藤原明議員の発言を認めますので御登壇願います。

[議長当選者 藤原明議員 登壇]

○議長当選者（藤原明） このたび、私を支持してくださいました同僚議員の皆様の御推挙

を賜りまして、大館市議会議長に就任させていただくことになりました。誠に身に余る光栄であり、深く感謝申し上げます。私は4年前にも議長を経験させていただいており、今回2度目の議長となりますけれども、改めて責任の重さを感じているところでございます。今後は市民の皆様へ信頼され、期待される市議会を目指し、議会としての役割を十分に果たしていきたいと思っております。何とぞ同僚議員皆様へ御協力をよろしくお願い申し上げます。甚だ簡単ですが、就任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。(拍手)

○副議長(石垣博隆) 議長を交代する前に、一言御挨拶申し上げます。このたび、一身上の都合により、本日をもって副議長の職を辞することといたしたく、辞職願を提出させていただきました。令和5年5月の臨時会におきまして、議員各位の御推挙により副議長に就任させていただいてから今日まで、武田議長を補佐し、公正かつ円滑な議会運営に努めてまいりました。皆様から御支援、御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。この貴重な経験を今後へ生かし、一議員として、大館市政発展のためにさらに力を尽くしてまいりたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。本当にありがとうございました。(拍手)

それでは、藤原明議長、議長席にお着き願います。

[副議長 退席]

[議長 着席]

日程第9 副議長の辞職許可

○議長(藤原 明) 議長を交代いたしました。

日程に従い、順次議事を進めてまいりますので、議員各位の御協力をよろしくお願いいたします。

日程第9、副議長の辞職許可を議題といたします。

[副議長 退場]

○議長(藤原 明) 石垣博隆議員から、副議長の辞職願が提出されております。

お諮りいたします。

石垣博隆議員の副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長(藤原 明) 御異議なしと認めます。

よって、石垣博隆議員の副議長の辞職を許可することに決しました。

[19番 石垣博隆議員 復席]

日程第10 副議長の選挙

○議長(藤原 明) 日程第10、副議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

- 議長（藤原 明） ただいまの出席議員は26人であります。
投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

- 議長（藤原 明） 投票用紙の配付漏れはありますか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（藤原 明） 配付漏れなしと認めます。
投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

- 議長（藤原 明） 異状なしと認めます。
念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。
それでは、点呼を命じます。

〔職員 氏名点呼〕

〔各員 投票〕

- 議長（藤原 明） 投票漏れはありますか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕
○議長（藤原 明） 投票漏れはなしと認め、投票を終了いたします。
議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

- 議長（藤原 明） これより、開票を行います。
会議規則第31条の規定により、立会人に、6番 伊藤毅議員、17番 田村秀雄議員、24番 相馬エミ子議員を指名いたします。
よって、以上3名の立会いをお願いいたします。

〔開票〕

- 議長（藤原 明） 選挙の結果を報告いたします。
投票総数 26票。
これは、先ほどの出席議員数に符号しております。
このうち、

有効投票 26票、
無効投票 0票。

有効投票中、

明 石 宏 康 議員 18票、
相 馬 エミ子 議員 8票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は7票であります。

よって、明石宏康議員が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました明石宏康議員が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による当選の告知をいたします。

この際、明石宏康議員の発言を認めますので御登壇願います。

〔副議長当選者 明石宏康議員 登壇〕

○副議長当選者（明石宏康） このたび、副議長に御推挙いただきまして誠にありがとうございます。感謝申し上げます。藤原議長を補佐して、議会の活性化を図りながら、市民福祉の向上と市政の発展のために尽力してまいり所存でございます。今後とも、皆様のなお一層の御指導、御鞭撻、御協力をよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。（拍手）

日程第11 常任委員会委員の選任

○議長（藤原 明） 日程第11、常任委員会委員の選任を行います。

常任委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、配付しております名簿のとおり、議長において指名いたします。

常任委員会委員選任名簿

総務財政常任委員会（定数7）

伊 藤 毅	秋 元 貞 一	伊 藤 深 雪	明 石 宏 康
柳 館 晃	伊 藤 励	吉 原 正	

厚生常任委員会（定数7）

吉 田 勇一郎	田 中 耕太郎	藤 原 明	小 畑 新 一
田 村 儀 光	工 藤 賢 一	佐 藤 芳 忠	

教育産業常任委員会（定数6）

花 岡 有 一	佐々木 公 司	佐 藤 和 幸	石 垣 博 隆
花 田 強	岩 本 裕 司		

建設水道常任委員会（定数6）

菅 原 喜 博	武 田 晋	今 泉 まき子	金 谷 真 弓
田 村 秀 雄	相 馬 エミ子		

日程第12 議会運営委員会委員の定数及び選任

○議長（藤原 明） 日程第12、議会運営委員会委員の定数及び選任を議題といたします。

最初に、委員定数についてお諮りいたします。

議会運営委員の定数は、6人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 御異議なしと認めます。

よって、議会運営委員の定数は、6人と定めることに決しました。

次に、議会運営委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、配付しております名簿のとおり、議長において指名いたします。

議会運営委員会委員選任名簿

議会運営委員会（定数6）

田 中 耕太郎	武 田 晋	田 村 儀 光	石 垣 博 隆
花 田 強	岩 本 裕 司		

○議長（藤原 明） 次の日程に入ります前に、各委員会の正・副委員長の互選を行っていただくため、各委員会を招集いたします。

最初に、常任委員会ではありますが、総務財政常任委員会は第1委員会室、厚生常任委員会は第2委員会室、教育産業常任委員会は第3委員会室、建設水道常任委員会は第4委員会室でそれぞれ開会いたしますので、委員は所定の委員会室に御参集願います。また、各常任委員会終了後、議会運営委員会を第4委員会室で開会いたしますので、委員は御参集願います。

この際、議事の都合により休憩いたします。

午前11時12分 休 憩

午前11時31分 再 開

○議長（藤原 明） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

先ほどの本会議休憩中に各委員会の正・副委員長の互選を行っていただきましたので、その結果を御報告申し上げます。

総務財政常任委員長に 柳 館 晃 議員、同副委員長に 秋 元 貞 一 議員、
厚 生 常 任 委 員 長 に 田 中 耕 太 郎 議 員、同副委員長に 田 村 儀 光 議 員、
教 育 産 業 常 任 委 員 長 に 佐 々 木 公 司 議 員、同副委員長に 石 垣 博 隆 議 員、
建 設 水 道 常 任 委 員 長 に 菅 原 喜 博 議 員、同副委員長に 金 谷 真 弓 議 員、
議 会 運 営 委 員 長 に 武 田 晋 議 員、同副委員長に 石 垣 博 隆 議 員、
以上のとおりそれぞれ互選されました。

なお、議員に関わるその他の各種委員は、配付しております名簿のとおりでありますので、さよう御了承願います。

日程第13 議案の上程

○議長（藤原 明） 日程第13、議案の上程を行います。

本日送付ありました議案第62号を上程いたします。

提出者の説明を求めます。

〔市長 石田健佑 登壇〕

○市長（石田健佑） 本日提出いたしました人事案件につきまして御説明申し上げます。

議案第62号は、監査委員の選任についてであります。

これは、議員選任の監査委員である吉原正氏が本日付で同職を退職されることからその後任の委員として、議会からの推薦により小畑新一氏を選任しようとするものであります。

以上であります。よろしく御同意を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（藤原 明） お諮りいたします。

ただいま上程、説明ありました議案1件は、所定の手続を省略し、直ちに議題といたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 御異議なしと認めます。

よって、本件は直ちに議題とすることに決しました。

○議長（藤原 明） 議案第62号を議題といたします。

〔12番 小畑新一議員 退場〕

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、本件を採決いたします。

本件は、原案に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 御異議なしと認めます。

よって、本件は原案に同意することに決しました。

〔12番 小畑新一議員 復席〕

日程第14 秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

○議長（藤原 明） 日程第14、秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行います。

今般、同議会議員であります武田晋議員の辞職について、同議会議長より許可されましたことから、秋田県後期高齢者医療広域連合規則第9条第3項に基づき、選挙するものであります。議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

○議長（藤原 明） ただいまの出席議員は26人であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

○議長（藤原 明） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○議長（藤原 明） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

それでは、点呼を命じます。

〔職員 氏名点呼〕

〔各員 投票〕

○議長（藤原 明） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 投票漏れはなしと認め、投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（藤原 明） これより、開票を行います。

会議規則第31条の規定により、立会人に、7番 秋元貞一議員、12番 小畑新一議員、18番 田村儀光議員を指名いたします。

よって、以上3名の立会いをお願いいたします。

〔開票〕

○議長（藤原 明） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 26票。

これは、先ほどの出席議員数に符号しております。

このうち、

有効投票 26票、
無効投票 0票。
有効投票中、
藤原明議員 18票、
今泉まき子議員 8票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は7票であります。

よって、私、藤原明が秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員に当選いたしました。

ついては、この場で会議規則第32条第2項の規定による当選の告知をいたします。

○議長（藤原 明） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

これにて、令和7年大館市議会第1回臨時会を閉会いたします。

午前11時50分 閉 会

令和7年5月23日

大館市議会（前）議長

大館市議会（前）副議長

大館市議会（新）議長

署名議員 3 番

署名議員 4 番

署名議員 5 番